

2023年10月号
草加市・八潮市・三郷市版

公明党埼玉県本部NEWS 発行:2023年9月

発行元 公明党埼玉県本部 さいたま市浦和区高砂3-6-15 www.komei.or.jp

ごあいさつ

私は、注文紳士服仕立業を営む両親の下、3人兄妹の長男として生まれました。まじめにコツコツと仕事をする父の背中を見て育ち、「誰もが幸せに暮らせる社会を」と政治の道を志しました。

草加市・八潮市・三郷市は、日本経済を支える中小企業が集まり、首都圏の交通アクセスも便利な要衝の地です。若い方々が「住みたい街」として選ぶ、活力にあふれた地域です。この地域が発展すれば、首都圏、日本がさらに発展します。地域の最前線に足を運び、皆様のお声を聴き、皆様と共に豊かな社会を築くために全力で働いて参ります。

石井 啓一

プロフィール

- 1958年3月20日、東京都豊島区生まれ、65歳
- 私立早稲田中学校、同高校卒
- 東京大学工学部土木工学科卒
- 建設省(現・国土交通省)道路局などに12年勤務
- 1993年衆議院議員に初当選。党青年局長、
政務調査会長などの党要職を歴任。衆院当選10回
- 党幹事長、埼玉県本部顧問、衆議院埼玉14区選挙区
総支部長、元国土交通大臣、元財務副大臣
- 妻と長男の3人家族



人柄・実績が手軽に分かる!

◀動画「現場を歩き、国を動かす。」

歴代最長(在任3年11ヶ月)の 国土交通大臣を務めた 石井 啓一だからこの地域を前へ

つくばエクスプレス TXの「8両化」へ

毎日、多くの皆様が通勤・通学で利用されている、つくばエクスプレス。私自身も開業まで一貫して推進してきた鉄道路線だけに、さらなる地域の発展につながる重要なインフラであると確信しています。「混雑をもっと緩和できないか」といった多くの利用者から寄せられる、ご要望にお応えするため、列車を6両編成から8両編成へと増やし、輸送力の強化を推進していきます。



地下鉄8号線の 延伸を実現へ

東京都心へ直通するアクセスの良い鉄道網の整備は、地域の方々の強い願いであり、地域の活力を生む社会インフラとなります。私が国交相の時代から構想に携わってきた、豊洲から八潮市、千葉県野田市へとつながる「地下鉄8号線」の実現に向け、早期事業化を目指します。



国土交通省HPより抜粋



石井 啓一を励ます会
入会申し込みは
こちらから



公式ウェブサイト



LINEアカウント



石井 啓一チャンネル



エックス(旧ツイッター)

<https://www.k1-ishii.com>

石井 啓一

検索

いま公明党が取り組んでいます

子育て世代

子育てしやすい 環境づくりを進めます！

大学1年生の
授業料前期分の
実質無償化を
めざします



「経済的な事情から学びをあきらめることがあるてはならない」と公明党は、高等教育の無償化に力を注いできました。段階的に取り組みは進んでいますが、次の一手として、入学金など経済的負担が大きい大学(全学部)や専門学校などの1年生の授業料前期分の実質無償化をめざします。

高校3年生まで
子ども医療費の
無償化を
めざします



「子育てにはお金がかかる」という不安を、安心へと変えるのが、政治の使命だと公明党は考えています。どこに住んでいても安心して医療を受けられるよう、子ども医療費を高校3年生までの無償化をめざします。また、窓口払いを不要にする自治体に、国が補助金を減額する“ペナルティー”的廃止にも取り組みます。

認知症基本法を制定



希望をもち安心して暮らせる社会めざす！



認知症になったとしても、安心して希望をもって暮らせる社会をめざす「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が通常国会で成立しました。認知症の人が意見表明できる場を設けたり、良質な医療保健サービスの提供、家族への支援などができるよう、国に認知症施策を推進するための基本計画の策定を義務付けました。

公明党は、認知症の当事者や関係者からのヒアリングを重ね、認知症の人の尊厳を守ることを念頭に、他党に先駆けて2018年9月に党独自の基本法の骨子案を取りまとめるなど、一貫して推進してきました。

公明党の主張が反映され、今後、国、自治体において、認知症施策の推進基本計画の策定が進められますが、その際に認知症の人や家族方に意見を聞くことになりました。



若年性認知症の当事者が設立したデイサービスの取り組みを視察する
党認知症施策推進本部のメンバーら=7月4日（高知県香南市）